

歯と口腔に関わるご相談  
往診・歯科訪問診療の  
ご相談は

一般社団法人小田原歯科医師会  
地域支援歯科連携室  
まで

TEL/FAX 0465(49)1319  
月～金  
9:00～12:00 13:00～17:00

小田原歯科医師会事務局

TEL. 0465(49)1311  
FAX. 0465(49)1551

〒250-0875 小田原市南鴨宮2-27-19  
一般社団法人小田原歯科医師会は、  
小田原市、箱根町、真鶴町、湯河原町の  
歯科医師会会員で構成されています。  
このホームページでは、一般社団法人  
小田原歯科医師会が主催、後援または  
協力している事業とそれに関する情報  
やお知らせを紹介しています。

<https://odawara-dent.or.jp/>

小田原歯科医師会 検索

(図1) 口腔の環境と全身の疾患をしめすポスター (日本歯科医師連盟発行)



① 中心感染(病巣感染)説の反省

このような話は最近のものではなく、1900年代の初め歯を原因にした感染が様々な全身疾患を引き起こすという中心感染説が世界を席巻しました。この中心感染説に対して当時の医療水準もありましたが、全ての歯を抜歯して総義歯を入れる

② 身体の中の口腔

口腔の疾患が様々な全身疾患の原因になるという論調には疑問があります。中心感染説で行われた短絡的な対応の反省を踏まえると、口腔の環境が身体に影響を与えるという様々な報告は無視できないものではないと見えます。歯や口腔が別物の

おだしか健康レポート  
ODASHIKA HEALTH REPORT  
— 15 —

あんざい・よしみつ  
1967年生まれ、  
小田原市出身。日本歯  
科大学歯学部卒業。

最近口腔の疾患とくに歯周病と様々な全身の疾患との関連が報じられることがありますが、そのような報告が多くなったのは一番に口腔の医学的な研究の進歩があげられます。

(図1) 歯科は誕生から対象にしてきたのは歯になります。主にむし歯の治療や抜歯、そ

の後の義歯の製作に忙しう時代が長くありまし殺されてきました。そのような時代に歯以外の口のの中の病気は、口腔科に始まりドイツをモデルにした顎顔面外科を主体とする医師が行う口腔外科が担当してきました。近代医学が創設された明治期から長く口腔外科が歯槽膿漏などの治療を担っていました。同時期に抜歯など歯にまつわる外科手術を主体にしたアメリカ発祥の歯科による口腔外科も創設され戦後しばらくまで共存していました。このように近代医学創設後医科と歯科が口腔外科として口腔の医療を担

昭和の終わりになる口腔外科に従事する医師がいなくなりまし。時を同じくしてそれまで口腔外科が担当していた歯周病の治療をはじめとした歯以外の治療が歯科の担当にシフトされました。その頃から歯周病の治療がどれだけ身体の健康に寄与するか世界的に多くの研究がされています。

歯周病と全身疾患

③ 御礼とこれから

神静民報社からの依頼で始めた新聞紙面での情報発信も1年を超えました。歯科医師会として初の挑戦でしたが、その反省は想像を超えるものであり、大いなる感謝を申し上げます。コロナ禍を経て色々な場面で対面での交流が復活してきています。多くの人が、様々なメディアからの情報・口腔は身体の一部・口腔の環境は身体に影響を与え、様々な要因が合わさって病気になる